

短歌

末武 有二 選

やわき日を玻璃越しに浴み柿をむき軒下に干す天与の一日 安永 守住 孝子
山積みのダイコン載せた軽トラよ続けて5台冬本番か 木山 本田 龍子
赤々と花と見まがう柿の実は火に照り映えて里山美しき 惣領 島田 廣子
水鳥が川面に集い鳴きながら冬の日浴びて行ったり来たり 広崎 日野ヒロ子
ロードショー待ち合わせして映画の日2人で見て師走のひとつま 赤井 鈴木 駒
娘らと久方振りに里回る通潤橋に思いさまざま 田原 永田巳智子
お茶を飲みしばし考慮し本を読む日々の幸せ近くにあった 江津 高田芙佐子
黄金に染めた大木従えて復興するよ熊本城は 宮園 島 みつき
咲きました種子から育てたシクラメンピンクの花は得意満面 宮園 田島 安代
オミクロン覚悟はよいか来る年は寅の年だぞ姿見せるな 赤井 増岡 伸禧
紫のスイレンの花いとおしい育てたいけど水辺は遠い 古閑 本田 律子

俳句

河野 全平 選

玉砂利の音厳かに初詣
小春日やカモ見にゆかん江津湖まで散り敷けるイチヨウの錦掃きかねる 惣領 野々口トミ子
吾を叱る庭木の上のモズの声 木山 本田 龍子
帰省の孫を見守る祖父は認知症腕に覚えのしめ縄造り老人会 田原 永田巳智子
廃屋の軒より高しミナンテン 赤井 山吉 正
音かすか熟柿が落ちたり霜の朝 古閑 今村 恒心
穏やかな冬日の庭に仏花切る 田原 辻ヶ峰子
一句鑑賞
初夢にふるさとを見て涙かな 小林一茶

川柳

布田川左門 選

【お題】 自由詠
与野党論戦十万円と百万円 木山の正巳
虫食いは安全マークのキャベツです 本田 龍子
日本一マンモス大は伏魔殿 遠めがね
ともかくもコロナ任せの年の暮れ 独居山人

【お題】 俵山

気に入りの服着て山へワラビ狩り 三面 鏡
燃える恋四賢婦人の月出山 潮井の湧き水
こん山を薩の西郷どん逃げ申した くらがり峠
下界見て月とささやく風車かな 阿蘇熊本空港

次回のお題 「伏流水」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

赤井

益城町に火山があった
シリーズ②

「赤井火山」は阿蘇の米塚、伊豆の大室山、萩の笠山などと同じく円すい台形の小規模な火山の一種で、「スコリア丘」とも呼ばれる火山が噴火して堆積した火砕丘です。

残った地形から推測される赤井火山の火口の大きさは約500m。現在は浸食され、火口丘の一部のみが残っていますが、火山の痕跡である火山体内部や火口壁の露頭は貴重なものです。

また、赤井火山周辺は布田川断層帯が横切っており、断層の亀裂によって火山が噴火したとも考えられています。

それでは、なぜそうめん滝のように丘の中腹から豊富な水が湧き出るのでしょうか？ そうめん滝の由来は、「崖の壁面から筋のように流れ落ちる水が、そうめんのように見えるから」という話を聞いた